

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束をしないケアの実践・・	身体拘束を、職員の理解につなぐ	月の会議でOJTを導入し、身体拘束についての話し合いを行い、現実的に何が身体拘束になるのかの点を理解につなぐ、働きかけを実施する。契約書の中身も修正を行い、身体拘束の防止について記載した。	1ヶ月
2	7	虐待の防止の徹底	虐待を職員の理解につなぐ	月の会議でOJTを導入し、虐待についての話し合いを行い、現実的に何が身体拘束になるのかを理解につなぐ働きかけを実施する。契約書の中身も修正を行い、虐待防止について記載した。	1ヶ月
3	8	権利擁護に関する制度の理解と活用	権利擁護の学習を行う	月の会議でOJTを導入し、ケアマネージャより権利擁護とはの内容について説明を受けた。今後も、権利擁護とはについて説明を加え、理解につなげる働きかけを行う。	1ヶ月
4	6	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族様や利用者の意見を聞きフロアに活かす	6月20日に家族会を開催し、運営面への意見を聞き改善に向けた。運営推進委員会への家族様の参加も増え、家族様より意見をお聞きする機会を増やした。又その意見を現場に活かしている。家族支援のチームが今回構成され、家族様での料理教室の会など、施設への関わりの機会を増やす取り組みが開始された。	1ヶ月
5	7	運営に関する職員意見の反映	運営上の内容を職員さんへ伝え、理解につなげると共に、職員さんからの意見を聞く場作りをつくる。	職員全体会議を設け、運営についての意見交換を実施。運営について理解して頂くと共に、職員さんからの、意見を聞き今後の管理業務に活かす取り組みを実施した。会議や事務時間へのとられ方についても話し合い、月一回の会議業務時間内開催とした。今後も相互理解の場作りを目指す。	1ヶ月

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
6	17	入浴を楽しむことが出来る支援	入浴をしていただくという視点を、介護職としてしっかり捉える。	入浴への関わりについて会議で積極的に論議を行っている。新人職が多く、認知症の介護について理解不足な部分があり、OJTで「認知症とは」を話し、又OFFJTを実施した。継続的職員についても、認知症介護につての視点を再度伝えている。	1ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。